

栗橋国際カントリー倶楽部

平成26年度 理事会 議事録

1. 開催日時 平成26年9月7日(日) pm1:45～pm5:00
2. 出席者
理事長 塚田 進 キャプテン 武野内 七郎
理事 矢口 達郎 宮本 武士 渡辺 清美 木戸 外司
以上6名出席 事務局 田中 廻谷 森田 長谷川
3. 塚田理事長挨拶の後、宮本理事より報告があり、議案審議に入った。
4月1日から導入したスロープハンディは、事前PRが行き渡ったこともあり、混乱なく運用できていると、宮本理事から報告があった。
4. 第1号議案 理事・分科委員からの理事会審議議案に関する件
各理事及び分科委員からの事前提出議案の審議をした。
 - (1) クラブハウス建て替えについて
事務局から、ゴルフ場用地河川の使用における国交省許可事項ならびに資産状態と資金調達方法の近況、そして今年度中にハウスのプラン、来春から会員募集を基本とした資金調達に取り組む建築構想の報告あった。
 - (2) レストランの雨漏り、内装について
屋根の完成によりほぼ雨漏りは止まったが、内装の汚れ、天井の剥がれ等で不潔感が漂うので、速やかに清潔感がある補修をすることにした。
 - (3) 竜巻、雷等の情報を知らせる方法について
現在、雷雲が50km圏内に来たらハウスに戻る避難指示で対応しているが、コース環境等で避難も円滑にできるので現状維持とした。再度、フロントでPRを行う。
 - (4) 競技のスロープレイについて
月例会・Bクラスの進行が遅れるので、10月よりスタート時間を8分間隔にした。
 - (5) レストランのメニューについて
メニューに変化をつけて欲しいとの要望に対応する。
 - (6) その他 次の項目で事務局が対処することにした。
 - ・4Hバンカーレーキの不足
 - ・ボール洗い器の水の確認
 - ・カート道路の補修
 - ・ホールインワン達成者の了解を得た上でハウス内に掲示する。但し、会員のみ。
 - (7) 渡辺理事より次の提案があり意見交換をした。
 - ・来年7月、全日本ゴルフ練習場連盟関東ブロックの研修会を、当クラブでの開催を受け入れることで、事務局が対応することにした。
 - ・提携コースである那須野ヶ原カントリークラブとの交流戦は、開催することは難しいことを確認した。
5. 第2号議案 グランドシニア選手権に関する件
塚田理事長から、当該競技参加者が低迷状態と報告をうけ、その対策を検討した結果、次年度より水曜日開催の1日競技、参加費1,000円とし開催することにした。
6. 第3号議案 キャンセル料に関する件
クラブ細則第11条(キャンセル料)規定の不備が要因で、無断キャンセルが多々発生する現状があり、既に規定する条文以外の通年を対象日として、プレイ前日午後5時までに連絡のない無断キャンセルは会員、ビジターを問わず一人当たり2,000円を徴収することを決議した。
7. 第4号議案 会員の処遇に関する件
本年3月に発生したプレイ時のトラブルが、クラブ会則に抵触する重大な違反行為であり厳正なる処分を課すべきと、会員から文章により上程があった。事務局では、発生時に状況確認を行った結果、トラブルの発生は、上程者の過去のルール違反による誤解

があった為、事務局から嚴重に注意を行った。両者の主張を元に、審議の結果、両者の言い分にくらかの齟齬が生じていて、会則に抵触する違反行為でないと決議した。

8. 恒例となった合同委員会ならびに懇親コンペの日程を11月5、6日とし、詳細を事務局に委ねた。
9. 以上をもって理事会を終了した。